

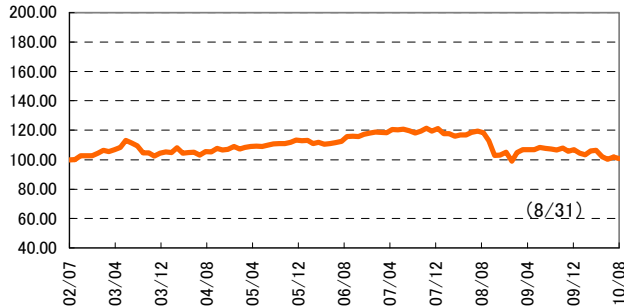
2010年8月末

# グローバル債券型

主に世界各国の公社債などに分散投資することによって、中長期的な成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。  
シティグループ世界国債インデックス(注)を上回る投資成果を目指します。

(注)シティグループ世界国債インデックスとは、シティグループ・グローバル・マーケットが算出・公表している指数で、世界主要国の国債の総合利回りを各市場の時価総額で加重平均した指数です。

## ユニット・プライスの推移



ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための参考値で、特別勘定の運用を開始した時点をも「100」として数値化したものです。

## ユニット・プライスの収益率

収益率	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
グローバル債券型	▲1.03%	▲1.26%	▲2.50%	▲6.13%	▲14.70%	▲9.06%	0.77%
グローバル債券型 ※保険料係費用控除前	▲0.90%	▲0.86%	▲1.69%	▲4.53%	▲9.89%	▲1.06%	13.72%

## 特別勘定資産内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
現金・その他	40	0.6
投資信託	7,024	99.4
合計	7,065	100.0

## グローバル・ボンド・ファンドVA 〈適格機関投資家専用〉

【参考】主な投資対象の投資信託の運用状況(出所:アバディーン投信投資顧問株式会社)

### 〈基準価額の騰落率〉

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
グローバル・ボンド・ファンドVA	▲0.90%	▲0.87%	▲1.71%	▲4.64%	▲10.59%	16.59%
シティグループ世界国債インデックス	▲1.21%	▲0.86%	▲1.57%	▲5.05%	▲8.29%	24.86%

### 〈債券地域別投資比率上位5〉

1	日本	29.19%
2	アメリカ	20.90%
3	イギリス	8.36%
4	ドイツ	7.04%
5	イタリア	6.58%

投信の純資産総額に対する比率

### 〈債券組入上位10銘柄(銘柄数103)〉

	銘柄	通貨	償還日	クーポン	格付	比率
1	アメリカ国債	USD	2012/11/15	1.375	AAA	5.94%
2	日本国債	JPY	2014/6/20	1.600	AA	2.96%
3	日本国債	JPY	2012/6/20	1.500	AA	2.93%
4	イタリア国債	EUR	2019/9/1	4.250	A+	2.92%
5	日本国債	JPY	2012/6/20	1.300	AA	2.67%
6	ドイツ国債	EUR	2013/4/12	3.500	AAA	2.54%
7	日本国債	JPY	2018/9/20	2.300	AA	2.17%
8	カナダ国債	CAD	2020/6/1	3.500	AAA	2.04%
9	アメリカ国債	USD	2020/2/15	3.625	AAA	1.95%
10	アメリカ国債	USD	2016/11/30	2.750	AAA	1.95%

投信の純資産総額に対する比率

### 〈債券通貨別投資比率上位5〉

1	ユーロ	29.40%
2	日本円	29.19%
3	米ドル	24.19%
4	英ポンド	5.19%
5	カナダドル	3.75%

投信の純資産総額に対する比率

## 〈運用コメント〉

### 運用概況

ユーロ圏の債券をわずかにオーバーウェイトする一方、米国債券をアンダーウェイトしましたが、債券の地域配分効果についてはほぼ中立となりました。通貨配分に関してはユーロをオーバーウェイトしていたことから、為替効果はわずかにマイナス寄与となりました。デュレーション効果もほぼ中立となりましたが、銘柄選択効果がプラスとなった結果、ポートフォリオ全体としてのパフォーマンスはベンチマークを上回りました。

### 運用方針

国内債券・海外債券の投資ウェイトにつきましては、引き続き、国内債券のウェイトをベンチマーク比でやや低めとする一方、海外債券のウェイトをやや高めに調整する予定です。海外債券部分につきましては、ユーロ圏を中心に欧州のオーバーウェイト、米国のアンダーウェイトを維持する方針です。なお、デュレーションについては、国内債券・海外債券のいずれについても、現在の金利水準を勘案し、やや短期化する予定です。

当資料に関する「ご注意いただきたい事項—大切なことから」を5/5ページに掲載していますので必ずご参照ください。

■将来の投資成果を保証するものではありません

当資料に記載されている事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の投資成果を保証するものではありません。